

敬語のドリル その一

「小学四～六年生」

名前

① 次のア～エのグループの中で、前後のことばの関係が異なるものを一つ選び、記号で答えなさい。

- ア 言うーおっしゃる
- イ 見るーごらんになる
- ウ 与えるーさしあげる
- エ 食べるーめしあがる

② 次の傍線部の言葉が、尊敬語の場合は「ア」を、謙讓語の場合は「イ」を、丁寧語の場合は「ウ」を、それぞれ記号で答えなさい。

- 1 このお茶は大変おいしゅうございました。
- 2 今日は、社長がおこしになるようです。
- 3 お部屋まで、私をご案内した。
- 4 外から水の音が聞こえます。
- 5 いただいたお手紙を拝見する。

③ 次の文の傍線部のことばを、『先生』を敬う表現に改めなさい。

先生から歴史の本をもらった。

④ 次の1～5の傍線部の敬語の使い方はまちがっています。それぞれ正しく直しなさい。

- 1 係の者にうかがってください。
- 2 先に召し上がってもいいですか。
- 3 先生が申しあげた通りにしよう。
- 4 先輩は発表会に参りましたか。
- 5 それは私かなさいます。

①				
②	1	2	3	4
③	1	2	3	4
④	1	2	3	4
				5

敬語のドリル その二

「小学四～六年生」

名前

⑤ 次の文章の言葉の使い方○を、間違っているものには×を記入しなさい。

- 1 用事があるので、今日はこれで帰らせてください。
- 2 小さいころは苦手だったものが、今では食べられるようになった。
- 3 (お客様に対して) どうぞめしあがってください。
- 4 先日の同窓会には、先生も参られた。

⑥ 次の1～4の傍線部を、敬語を使って、正しい日本語に書き改めなさい。

- 1 (招待客に対して) 「これを見てください。」
- 2 (先生に対して) 「あそこにいるのは私の妹です。」
- 3 (友人の父に対して) 「今、何と言いましたか。」
- 4 (先生に対して) 「私は先に給食を食べました。」

⑦ 次の1～6の()の言葉を敬語に直しなさい。また、それが尊敬語の場合は「ア」を、謙讓語の場合は「イ」を、丁寧語の場合は「ウ」を、それぞれ記号で答えなさい。

- 1 お客様、どちらへ(行く)のですか。
- 2 友達が日直の仕事を(する)。
- 3 校長先生から賞状を(もらった)。
- 4 (だれ)を呼びましょうか。
- 5 お世話になった方にお礼を(言う)。
- 6 図書館に本が(ある)。

6	⑦ 1	⑥ 1	⑤	
	2	2		
	3	3		
	4	4		
	5			